

# 松本あきひこ



ホッと住めるまち  
摂津へ

令和3年7月発行

## 通信



元自衛官  
MBA

※これは摂津市議会議員松本あきひこの市政活動を報告するものです。

## ホッと住めるまち **正雀地域** の取組み特集

① 交通安全対策の推進

**主なトピックス**

② 地域環境を守る・水路床板の議論

③ 安全・安心、防犯カメラ設置への推進

④ 府道の利便性向上等の取り組み



私は、2017年の摂津市議会議員選挙の当選以来、ホッと住めるまち摂津を目指し、市政活動、そして、正雀地域でのまちづくり・地域活動に、しっかりと取り組んで参りました。

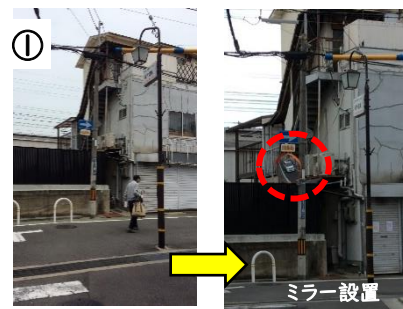
改めて、私が取り組んできた**ホッと住めるまち正雀**に向けての取組みを一部抜粋して市政報告にまとめました。是非、ご一読頂ければ幸いです。

### 1. 交通安全対策の推進

交通安全対策や道路管理(道路の補修等)はより良い市民生活につながります。市民からの様々な要望を市に伝え対応して頂きました。その一部を紹介します。

① **正雀本町1丁目のカーブミラー** 2021.2

T字路にある電柱に交通安全対策のための反射鏡を設置して欲しいとの要望で、市に設置して頂きました。



② **府営団地付近の堤防へ上がる箇所の段差標示** 2020.2

正雀川沿いから府営団地方向へ下る際に、段差が夜間見えづらく危険という事で、その対策を市に要望し、赤ポールを設置して頂きました。



③ **正雀本町1丁目の一方通行の逆走対策** 2021.4~6

駐車場から一方通行道路を逆走する車が散見される為、それを抑制して欲しいという要望について、市は民間事業者に精算機へ注意喚起を表示させました。



また、三角路において一方から見づらいと指摘された一方通行の標識について、その位置をずらす対応を警察にして頂きました。



その他、街灯の交換などがあります。



## 2. 地域環境を守る・水路床板の議論



2020年初旬、正雀本町2丁目の南側の遊歩道の一部陥没(水路上の床板が劣化し、かつ重機の重みにより陥没)を受けて、一時的対策として工専用フェンスが設置されました。



そして2021年2月、正式な対策として水路上の床板部分を白フェンスで囲み、安威川沿いへ出るための通路部分が補強されました。

当初の市の検討では、床板を全て撤去し、水路上を開放するというものでしたが、市民の方から虫の発生等を懸念され、今の地域環境を守りたいという積極的な働きかけにより、このような処置となりました。私も微力ながらその意向を市に伝え、幾度も調整を図るなど取り組ませて頂きました。

## 3. 安全・安心、防犯カメラ設置への推進

市民の方から阪急正雀駅周辺での痴漢行為といった軽犯罪があり、犯罪抑止並びに早期検挙につながる防犯カメラ設置の要望を受けました。

私を含む自民党・市民の会は、議会において防犯カメラ増設の要望を行い、市は2021年度当初予算において約20基の増設分を提示しました。

そこで私は、正雀にも防犯カメラを設置できないのかと、市担当部署に要望致しました。市は警察との協議の上で、取り付けるということですが、正雀も検討しているとの回答でした。

しっかりと地域の安全につながる防犯カメラ設置に向け、引き続き推進して参ります。



## 4. 府道の利便性向上等の取り組み



交差点(写真)において、南側から車両が交差点に進入する際、一時停止するものの、西側から直進してくる車両が建物に隠れて見えづらい上に、スピードを出すため危険を感じている、とお話を聞き、2021年4月に大阪府茨木土木事務所へ直接、その対策を要望しています。

十三高槻線と一津屋正雀線の交差点南側において、右折する大型車があると、ポストコーンとの幅が狭く、直進できない状況が生起して、渋滞の要因になっているとのことから、市を通じて府に要望し、2019年12月にポストコーンの位置を歩道側に下げてもらいました。

また、府営団地南側の



この他にも様々な課題に取り組んできました。それぞれの思いがある中で、できないことも踏まえ、少しでも良い形になればと考えて行動しています。

地域がもっと住みやすくなるまちへ、地域の皆様とともに力を合わせて引き続き頑張っ  
て参ります。

ホッと住めるまち摂津へ。